

# まきのみだより

千葉県立楨の実特別支援学校  
令和3年度VOL. 3  
令和3年5月31日発行

## 安全・安心な学校

教 頭 能 城 和 俊

令和3年度が始まって、2か月が経ちました。5月には、小学部運動会と中学部運動会を実施しました。それぞれの学部は4月から準備や練習を始めてきました。本来であれば、全校一斉に開催したいところですが、感染症予防をふまえ、学部ごとの開催としました。それでも児童生徒は元気いっぱいに競技に参加しました。充実した活動となり、笑顔あふれるその姿に感動を覚えました。

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、学習活動や生活は多くの制限を要することになります。その上で、できることは何かを考え、工夫して学習活動を進めていきたいと思えます。また、引き続き感染症対策として、手指消毒の徹底、マスク着用、定期的な換気などの3密回避を実施していきます。御家庭でも感染症予防に努め、お子様と御家族の皆様の健康に十分気をつけて過ごされますようお願いいたします。

さて、平成23年の東日本大震災や令和元年の台風被害などを踏まえ、改めて地震や風水害の備えについての意識が高まっています。これまでも学校では、地震や火災を想定した避難訓練や保護者への引渡し訓練等を計画的に実施しています。5月に実施した地震避難訓練では、緊急放送を聞いて初期避難行動（体を低くする、頭部を守る）をとり、その後落ち着いてグラウンドに避難することができました。児童生徒の有志で結成された「防災レンジャー」が、避難後に、避難の約束「おかしもち」について説明しました。「お・おさない」、「か・かけない」、「し・しゃべらない」、「も・もどらない」、「ち・ちかよらない」です。日頃から、防災意識を高め、いざ、というときに自分の命を守るための行動ができるようにしていきたいと思えます。

今年は、例年になく西日本では早い梅雨入りとなりました。時には豪雨となり大雨警報などが発令されることがあるかもしれません。その場合は、児童生徒の安全を最優先に考えた対応をします。児童生徒がこの一年安全にそして安心して学習をすることができる学校にしていきたいと思えます。

